

「食料・農業・農村基本法」改正で 農委会の「土地と人」対策に期待

「多様な農業者」を支え、地域計画の実現に全力を

京都府農業会議創立70周年記念

京都府農業会議は6月26日、京都市内で第125回総会にあわせて農業委員会に期待される役割をテーマに創立70周年記念の講演会を行った。講師に全国農業会議所の稲垣照哉専務理事

を招いて「食料・農業・農村基本法の改正と農業委員会の期待される役割」をテーマに創立70周年記念の講演会を行った。稲垣専務は、基本法の理念(農業の持続的発展と農村の振興)を実現するため、同法26条に、地域計画に基づいて多様な農業者を含む地域全員で農地を最大限に活かす農業構造の確立が明記された意義を強調。農業委員会にとって「地域計画の実現」に道筋をつけることが農地利用最適化推進の最重要活動になると力

を説いた上で、地域計画の策定や実現に必要な施策について「関係行政機関に対する意見の提出」に積極的に取り組むことを呼びかけた。また、新たな農地政策の課題として、半農半Xや農福連携など「多様な農業者による豊かな農生活」の実現のために、農業委員会が積極的に関わることを提案した。



全国農業会議所・稲垣専務が記念講演

京都府農林水産技術センター ほくとニゴロウス

京丹後市は、明治時代から続く梨の産地で、9月に旬を迎える青梨の「ゴールド二十世紀」が主力品種となっている。丹後農業研究所では、「ゴールド二十世紀」より早く収穫できる早生品種の選抜と京都府独自の

収穫直前の新系統の果実 (丹後農業研究所撮影)



京都府初の梨新品種に期待

丹後農業研究所

新品種の開発に挑戦。既存品種の交配種子を播種し、試験栽培で選抜した優良な早生の青梨系統の特性を調べている。この系統は、8月上旬から収穫できるため、旧

盆の需要期に高値販売が期待できる。昨年の調査では、8月上旬に、重さ350gで糖度12度の果実が収穫できた。「二十世紀」より果皮の外観がきれいで、

食味は甘さとシャリ感が優れ、酸味が少ないのが特徴だ。今年も特性の評価を進め、京都府で初の果樹の品種登録をめざしている。

京都農業経営塾 8月27日開講

受講生を募集

京都府農業会議は、次世代の農業経営者を育成する「京都農業経営塾」(8月開講、全8回+個別相談会)の受講生を募集している。塾では、ウェブミーティングや個別相談で専門家や先輩農業者のアドバイスを受けながら、経営理念や具体的な経営計画を作成す

る。人材育成・財務分析・販売戦略など経営者に不可欠な能力を鍛え、切磋琢磨する経営者の仲間づくりができる。経営塾の参加費は1人3万円。受講の問い合わせ・申し込み先は、府農業会議(京都農人材育成センター) ☎075・417・6847まで。

京都で農業をめざす人集まれ! 新規就農セミナー 8月25日開催

京都府農業会議は、京都で農業にチャレンジしたい人を対象に「新規就農セミナー」を8月25日(日)に京都ガーデンパレスで開催する。当日は、農外から新規参加者の相談に応じ、講師は、イチゴ・オクラなどを栽培する上村慎二さん(八幡市、かみむ

ら農園代表)と、200種類以上のハーブや花きを栽培する石原麻美子さん(京都市、ISBO TANICA代表)が務める。参加は無料。詳しくは、京都府農業会議の公式サイト <https://www.a-grk.or.jp/kyoto-j-seinar/index.php>。

家族でスローライフを満喫

伊根町 岩井龍也さん



20年前に実家の施設園芸を継いで新規就農した岩井龍也さん(51)。京野菜を生産し、漬物業者、小中学校給食農業を将来に残したいと思い、地域の寄り合い、共同作業、消防団の活動に加え、学生時代の経験を活かして小学生の陸上クラブ監督として忙しい日々を過ごす岩井さん。現在は、九条ネギを中心に、壬生菜、小カブ、生姜などの

「ひたむきに努力する子どもたちの姿は、自分の農業経営に重なるところがあります。家族でスローライフを満喫しながら、元気がいっぱいです」と笑顔で教えてくれた。(伊根町農業委員会)

女性委員が “つないで発信”

城陽市の女性農業委員(2人)は共に中立村貴子委員が務めてい

農業を継続できる環境づくりを!

地域を適正に利用し続けるには、農業者が農業をしたいと思

地域を適正に利用し続けるには、農業者が農業をしたいと思、地域住民が農業者を応援したいと思、環境づくりが必要。都市開発が進み転用案件が多い城陽市でも、農業者は、消費者に寄り添った魅力的なブランド特産物を生産しています。



中村委員(左)と岡本委員

美味い食べ物には、2人とも目がないので、これからは城陽市の農業が続くことを願い、農業委員の役割を果たしていきたいと思

(城陽市農業委員会・中村貴子委員、岡本三枝子委員)

京都

京都府支局 京都府農業会議

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 府庁西別館内 075・441・3660